

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	再生医療促進事業費		担当部局庁	医政局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成26年度		担当課室	研究開発振興課		課長:一瀬 篤		
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-8-1 新医薬品・医療機器の開発を促進するとともに、医薬品産業等の振興を図ること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	日本再興戦略(平成25年6月14日閣議決定) ヒト幹細胞を用いる臨床研究に関する指針 (平成22年厚生労働省告示第380号)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	再生医療については、患者(国民)の期待が高い一方、新しい医療であることから、関係法令などが必ずしも十分整理されておらず、実用化に際しての安全性に課題がある。そのため、再生医療等の安全性の確保等に関する法律案を国会へ提出しており、本法案の施行により、長期的・多角的に再生医療等の提供状況を把握し、広く国民へ正確な知識を普及させることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	別添のとおり							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算				1,492		
		補正予算						
		繰越し等						
	計					1,492		
	執行額							
執行率(%)								
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	22年度	23年度	24年度	目標値(29年度)
	臨床研究への移行数			件				
			達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	本事業における選定施設数			箇所				
単位当たりコスト			算出根拠					
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	医療施設運営費等補助金	-	1,321	「新しい日本のための優先課題推進枠」1,492				
	医薬品等試験調査委託費	-	172					
計	-	1,492						

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国 必 費 投 入 の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	再生医療は迅速な実用化が求められており、国が主体的に取り組むよう求められている。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	再生医療は迅速な実用化が求められており、国が主体的に取り組むよう求められている。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	再生医療は迅速な実用化が求められており、国が主体的に取り組むよう求められている。		
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。					
	受益者との負担関係は妥当であるか。					
	単位当たりコストの水準は妥当か。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)					
事 業 の 有 効 性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					
重 複 排 除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
	-	-	-			
	-	-	-			
点 検 結 果	新規事業として、平成26年度概算要求					
外部有識者の所見						
点 検 対 象 外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
-	再生医療促進事業費については、再生医療等の安全性の確保等に関する法律案の施行により、長期的・多角的に再生医療等の提供状況を把握し、広く国民へ正確な知識を普及させるための事業であり、必要性の観点から優先度の高い事業である。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
-						
備考						
-						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	-	平成23年	-	平成24年	-

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省  
0百万円



【公募】

A.病院等 21機関

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補  
足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

【事業概要】  
再生医療促進事業費

<p>事業概要</p>	<p>○特定認定再生医療等委員会運営費補助事業 再生医療等の届出に際しては、事前に合議制の機関で、提供計画を倫理的及び科学的観点から総合的に審査することとし、第一種再生医療等又は第二種再生医療等の提供計画を審査することのできるものを特定認定再生医療等委員会として設置するために、必要な体制整備を行う。</p> <p>○再生医療実用化研究実施拠点整備事業 再生医療における臨床研究の中心的役割を担う基盤機関として、他の研究を実施している病院、研究所と連携し、各々の研究成果を集約し、実用化のための各種基準を作成するための人材確保、医療機器等について整備を行う。</p> <p>○細胞培養加工施設許可調査事業 細胞培養加工施設の構造設備等が基準に適合するかどうかについて調査するための体制整備を行う。</p> <p>○再生医療等提供情報管理委託事業 再生医療等の提供計画が厚生労働省に届け出された後の提供計画等の台帳管理、また長期的に再生医療等の知恵今日状況を把握できるよう提供前に届け出された提供計画と再生医療等の提供後の定期報告とを連結する仕組みの構築とともに、ヒト幹細胞情報を集約しているヒト幹細胞データベースと連携させ、広く国民へ再生医療の正確な知識を普及させるための方策を整備する。</p> <p>※補助率 100%</p>
-------------	---